

そうま 会議所だより

Soma Chamber of Commerce and industry

2025

2

No. 448



今月の目次

- 2 おしらせ
- 3-5 会議所レポート
- 6 トレンド通信
LOBO 調査
- 7 福島・米沢の観光情報
- 8 新入会員紹介



～会員事業所紹介～

＝ 合資会社 山形屋商店 ＝

- 創業** 文久3(1863)年
代表者名 代表 渡辺和夫
所在地 相馬市中村字上町31
電話 ☎0244-35-2966
事業内容 米麴、味噌、醤油、あまざけ、加工調味料製造販売
営業時間 8:00～18:00(日曜定休日)
PRポイント 今年度全国醤油品評会で3年連続、全国最多タイ記録となる7度目の最高賞「農林水産大臣賞」を受賞。「最高の品質は最大のサービス」をモットーに、発酵食文化を通して、お客様の健康で喜びに満ちた食生活の実現を目指す。定番の「ヤマブン本醸造特選醤油」は、食欲をそそる香りと深いうまみが特徴で、料理の味を引き立てます。

お知らせ

決算申告のご準備はお早めに！

決算個別指導会を下記の日程で開催します。ハガキにて相談日をご通知申し上げた方は、期日までにご準備の上来所ください。初めての方は、事前にご相談願います。

- 開催期間 令和7年2月3日(月)～3月17日(月)
開催時間 9:00～12:00、13:30～16:30
開催場所 相馬商工会議所 2階 第二会議室
問合せ先 中小企業相談所 36-3171

相馬桜まつりボンポリ協賛募集案内

馬陵公園内にて恒例の相馬桜まつりを開催致します。本年も皆様のご協力をお願い致します。

ボンポリ 1本 4面 10,000円
2面 5,000円

- 申込締切 令和7年2月28日(金)
問合せ先 相馬桜まつり実行委員会(相馬商工会議所内)
36-3171 36-3184

※詳細は同封チラシをご覧ください。

優良従業員を推薦してください！

令和6年度優良従業員表彰式を開催いたします。つきましては、他の従業員の模範となる方をご推薦ください。

- 推薦対象 ・対象事業所 相馬市内事業所
・勤続年数 同一事業所に10年以上
負担金 無料
申込締切 令和7年2月28日(金)
《表彰式》
開催日時 令和7年3月24日(月)
開催場所 相馬商工会議所
問合せ先 中小企業相談所 杉岡
36-3171 36-3184

※詳細は同封のチラシをご覧ください。

中小企業相談所からのご案内

問合せ・申込先 0244-36-3171

マル経融資(小規模事業者経営改善資金)

- ★融資限度額 2,000万円 ★担保・保証人 不要
★返済期間 運転資金・設備資金 10年以内
★利率 1.75% (R7.2.3現在)

※融資対象・特例制度など、詳細についてはお問い合わせください。

日本政策金融公庫による 金融相談会

- 内容 事業に必要な資金に関するもの
開催日 2月18・25日、3月4・11日(毎週火曜日)
※事前にご予約下さい。
時間 11:00～15:00
場所 相馬商工会議所 2階 第三会議室

社会保険労務士による 労務相談会

- 内容 採用・賃金・福利厚生など労務関係
開催日 2月13日、3月13日(第二木曜日)
※事前にご予約下さい。
時間 13:00～17:00
場所 相馬商工会議所 2階 第三会議室

東北中央自動車道の利活用促進へ向けたアンケートにご協力ください

東北中央自動車道は令和3年4月に全線開通し、今年で5年目を迎えます。

開通して良かった点や改善を要する点などについて、相馬市の企業を対象にアンケートを実施します。ぜひご協力をお願いします。

アンケートはこちら



問 福島県土木部高速道路室
024-521-7448

※アンケートは2月28日まで

小規模企業の
会社役員の
みなさまへ

会社の役員なら / 小規模企業共済

小規模企業の会社役員の方が退職後の生活資金事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。国が作った制度なので、安心・安全です。

小規模企業等の会社役員、代表者以外の会社役員、役員なら受け取れる大きなメリット
なら加入可能、でも加入可能

制度のメリット 掛金は全額所得控除 受取時も税制メリット

共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】 平日 9:00～17:00

オンラインで加入申込み受付中

加入後の一部手続きもオンラインで可能。掛金払込証明書の電子交付、掛金月額の増額減額、住所等の変更 など

小規模企業共済制度の詳細な内容は2次元コード又はホームページからご確認ください。

小規模共済 検索



個人事業主、
会社社長の方も
もちろん
加入できます





(有)マルリフーズ「ふくしま満天堂グランプリ 2024」準グランプリ受賞報告

(有)マルリフーズの「ピリ辛松川浦かけるあおさ」が、1月20日に開催された県の6次化ブランド「ふくしま満天堂」の審査会で準グランプリを受賞した。昨年度の「松川浦かけるあおさ」のグランプリ受賞に続く受賞。

「ふくしま満天堂グランプリ」は、本年度で8回目の開催で、過去最多の73商品の応募があった。首都圏のバイヤーによる事前審査でプレミアムに選ばれた10商品から、味やパッケージなどの基準と、本年度は消費者投票の結果も反映させて各賞を決めた。

1月27日、同社の稲村利公社長と阿部純也営業部長が来所し草野清貴会頭に受賞を報告した。稲村社長は、「今回受賞した「ピリ辛松川浦かけるあおさ」は、通常の「かけるあおさ」で使っているごま油をオリーブオイルに変え、和風から洋風に転換することでより国外にアピールしやすい商品となった。海外での売込みはもちろん、インバウンドで来相した観光客などにも食べてもらいたい。」と話した。

「松川浦かけるあおさ」シリーズは、浜の駅松川浦や道の駅そうま、県観光物産館などで購入できる。

ピリ辛松川浦
かけるあおさ



会議所レポート

1/17 建設業部会

当所役員室において、小野貞人部会長（㈱小野中村）はじめ部会員7名の出席のもと、建設業部会を開催した。

議事では、本年度事業計画進捗状況と次年度事業計画(案)について協議した。また、本年2月28日には、福島大学 経済経営学類 奥本教授を講師に招き、「ビジネスとリーダーシップ」をテーマに講習会を実施することとした。次年度計画(案)については、本年度同様の事業計画を継続とすることに決定した。

1/27 商業部会

当所役員室において、西村部会長（㈱星写真館）はじめ部会員6名の出席のもと、商業部会を開催した。会議では、令和7年度事業計画と会員増強活動について協議した。

「メガ得500」・「とくうま」のクーポン券事業やまちなか賑わい創出事業の「飲んで食べてほろ酔いスタンプラリー」など、今年度事業の継続と新たに市街地飲み歩きイベントや軒先市（仮称）を新規事業案として追加することとした。

1/27 サービス業部会

当所第二会議室において、我妻大部会長（㈱東邦銀行相馬支店）はじめ部会員9名の出席のもと、サービス業部会を開催した。

議事では、本年度事業の進捗状況や令和7年度事業計画(案)の策定などについて協議した。本年度事業を継続しながら、次年度は各種セミナーや研修会等を充実させ事業を実施していくこととした。

1/17 会員研修交流委員会

当所役員室において、荒武士委員長（㈱アサヒビルメンテナンス）はじめ委員8名の出席のもと、会員研修交流委員会を開催した。

会議では令和7年2月7日（金）開催の「第4回会員交流パーティー」の実施内容について協議し、実施に向け再確認を行った。



㈱鳥久精肉店

本店/相馬市中村字田町60
☎ 0244-35-2929
桜ヶ丘店/相馬市中村字桜ヶ丘157
☎ 0244-35-2277

水産加工
活魚・鮮魚仲買出荷問屋

Ⓜ 中澤水産有限会社
代表取締役 中澤正英

Ⓜ 協和水産有限会社
代表取締役 中澤正英

●本社/相馬市尾浜字平前49
☎ 代表 (0244) 38-8220
市場 (0244) 38-8338
FAX (0244) 38-6540
●東京営業所/☎(0473) 52-5292・5554



福島県立自然公園/相馬市・松岡鎮

ホーホケキョ

〒976-0022 福島県相馬市尾浜字追川147

TEL 0244-38-7111 FAX 0244-38-6355

URL <http://www.yuuzuru.com>

E-mail yuuzuru@muse.ocn.ne.jp

1/24 常議員会・価格転嫁出前講座

当所大会議室にて常議員会を開催し、24名が出席した。

議事において、(1)新規会員の加入について(2)令和7年度議員研修実施について(3)職員給与規定の一部改正についてを審議し、原案通り承認された。

また、報告事項では各部長・委員長等より会議並びに事業の開催状況報告や今後の事業予定等の報告を行った。

常議員会終了後、東北経済産業局産業部中小企業課取引適正化推進室室長補佐 松田吉紀氏を講師に「価格転嫁・取引適正化に係る最近の動きと今後の対策について」、福島県商工労働部商工総務課長 鈴木慎也氏を講師に「パートナーシップ構築宣言について」の説明会を行った。

参加者は、価格転嫁の現状や今後の対策とパートナーシップ構築宣言について熱心に聞き入っていた。



1/16 事業承継とM & Aセミナー

当所第二会議室において相馬商工会議所中小企業相談所主催により「事業承継とM & Aセミナー」を福島県事業承継・引継ぎ支援センターの統括責任者である若菜正典氏を講師に迎え開催した。

講習会では、全国における事業承継の状況の説明をはじめ、目に見えない資産を承継することの重要性について学んだ。参加者は、自社の状況にあてはめながら、早めに承継に向けて取り組んでいく必要性を理解した。



1/28 事業継続力強化計画策定セミナー

当所大会議室において相馬商工会議所中小企業相談所主催により「事業継続力強化計画策定セミナー」を中小機構アドバイザー 横尾徳仁氏を講師に迎え開催した。

当講習会は、災害時の対応計画の重要性を理解し、計画作成につなげていくことを目的に開催された。参加者は、自社の現状把握から事業継続計画の策定におけるポイントを学び、早期の策定の必要性を実感した。



1/9 飲んで食べてほろ酔いスタンプラリー第1回抽選会～当選者15名決まる～

「飲んで食べてほろ酔いスタンプラリー事業」におけるスタンプラリー抽選会を行った。

この事業は当所商業部会とサービス業部会がまちなかの賑わい創出を目的に実施している事業である。

抽選会では、西村年晴商業部会長(榊屋写真館)と我妻大サービス業部会長(榊東邦銀行相馬支店)、吉田一直専務理事が応募者6名の中から5名のゴールドコースと34名の中から10名のシルバーコース当選者を抽選した。

当選者には5,000円相当の相馬の物産品の引換券や当事業加盟店で使用できる3,000円分の飲食券が贈られた。



12/19 東日本大震災復興に関する要望

東日本大震災により被災した東北・北関東沿岸部の15商工会議所で構成する「東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会」が、日本商工会議所 小林健会頭に対し要望活動を行った。当所からは草野清貴会頭(連絡会副代表)、吉田一直専務理事が出席した。

連絡会は、大震災から13年9ヶ月が経過し、被災地域は着実に復興が進められ、各地では交流人口の創出等に向け積極的かつ創造的に取り組んでいる。しかしながらエネルギーをはじめ原材料や資材、運送費等の高止まり、過度の円安や人手不足による人件費の高騰などにより、被災事業者は事業存続にも関わる厳しい経営を強いられているため、被災地区のイメージアップなども含め、被災地域全体が持続可能で活力ある地域経済が再生できるよう、復興の完遂と真の地方創生の実現に向けた政府への働きかけを強く要望した。



12/24 知事を囲む県下商工会議所正副会頭会議～内堀知事へ要請～

知事を囲む県下商工会議所正副会頭会議が福島市のウエディングエルティにおいて開催され、当所からは草野清貴会頭はじめ副会頭、専務理事が出席した。席上、県下商工会議所会頭連名の要望書を福島県商工会議所連合会 渡邊博美会長が代表し内堀県知事に手交した。要望内容は原子力災害及び頻発する自然災害の克服と県内産業の復興・再生に向けた支援強化をはじめ、中小企業・小規模事業者支援対策の拡充強化などの県連要望のほか、各商工会議所が抱える課題対策のための要望が盛り込まれた。内堀知事は「要望内容をしっかり受け止め、県一丸となって取り組んでいきたい」と述べた。



会議所レポート

1/8 令和7年相馬市新春のつどい

新春恒例の「相馬市新春のつどい」がNリゾート福島にて開催され、当所から草野清貴会頭をはじめ多くの役員議員が参加、各界各層から300名を超える方々が参加し賀詞を交換した。

開催に先立ち、相馬市出身のバイオリニスト天満敦子さんによる演奏が行われた。

続いて、立谷秀清相馬市長、草野会頭が年頭の挨拶をし新年の抱負を語った。来賓からは坂本竜太郎衆議院議員をはじめとする国会議員や荒秀一福島県議会議員らが祝辞を述べ、主催者来賓一同で威勢良く鏡開きを行った。出席者らは新年のスタートを祝い、抱負を語り合った。



1/14 第46回どんと祭

恒例行事のどんと祭を、相馬市連合商栄会主催により、長友グラウンドにて開催した。当日は気温も高く、春を感じる穏やかな天気となり、早朝から役目を終えたお札・破魔矢・門松などが市内の各家庭・企業から持ち込まれ、たちまち大きな山となった。

また、会場では、なみえ焼そばや当所女性会によるあんこもちやとん汁の販売や、恒例の甘酒振舞いや福餅販売も実施された。

相馬高校太鼓部による演奏の後、市内神社の宮司4名による神事が厳かに行われ、西村年晴相馬市連合商栄会会長はじめ立谷秀清相馬市長、草野清貴相馬市観光協会会長(当所会頭)ら10名が火入れを行った。炎は瞬く間に大きく燃え上がり、来場者は、一年間の無病息災・心願成就を願っていた。



12/17 相馬地区警察官友の会 年末年始激励会

相馬地区警察官友の会は、草野清貴会長、田村民雄副会長、梅澤国夫副会長らの参加のもと、相馬警察署において年末年始激励会を実施した。

激励会では草野会長より日頃の地域治安維持に対する活動に対し感謝の言葉を述べながら、年末年始特別警戒に対する激励を行った。更に、永年勤続署員に対し感謝状と記念品を贈呈し、管内5駐在所に対しはそれぞれシクラメンを贈った。



12/2 青年部 日本商工会議所青年部会長との意見交換会

当所青年部では、12月例会として日本商工会議所青年部会長との意見交換会を開催した。日本商工会議所青年部会長ほか9名、福島県商工会議所青年連合会会長、原町商工会議所青年部会長、次年度会長予定者、当所青年部からは37名が出席した。

本会合は、令和8年度に相馬市で開催される「日本商工会議所青年部大会東北ブロック大会相馬大会」の成功に向けて、会員一同が共通目標の共有と、士気高揚を目的に開催した。

はじめに、講演会では、吉川裕太日本商工会議所青年部会長より「YEGの魅力 令和8年度東北ブロック大会相馬大会に向けて」と題しご高話をいただいた。続いて、東北ブロック大会開催に向けたグループ討論を行い、大会の内容について日本商工会議所青年部より過去大会の成功事例や課題などが述べられ貴重な知見を共有した。当青年部メンバーからは地域の特性や強みを活かした具体的な提案を行い、相馬大会の成功に向けて共通認識を深めることができた。



1/14 女性会 第46回どんと祭売店事業

女性会はどんと祭に売店を出店した。当日は15名が参加し、豚汁・おでん・串もの・あんこもちを販売した。暖かく過ごしやすい気候で、参加者は元気な声を出しながら販売を行い、19時頃には完売した。



1/23 女性会 新年会

なぎさの奏夕鶴において、松本晴美会長はじめ会員23名の出席のもと、令和6年度相馬商工会議所女性会新年会を開催した。

草野清貴会頭、梅澤国夫副会頭、松本壹雄副会頭、吉田一直専務理事を来賓として迎え、会員相互の親睦を深めた。余興ではミニオークションの開催とマジシャンのオーイズミ氏によるマジックショーを楽しんだ。ミニオークションは初めて行う余興だったため、参加者は新鮮な体験を楽しんだ。マジックショーでは次々を繰り出される巧みな技で会場を魅了し、大盛況のうちに閉会した。





「京都土産の三つの『し』」プラスアルファに学ぶこと

先日、京都を訪ねた人からお土産に、小分けになった漬物数種類と小さな缶に入ったお茶をいただきました。それを見て「さすが京都だな」と感じました。

その漬物は、しば漬けやすぐき、しその実漬け、福神漬けなどが20g前後に小分けされてプラ容器に入っていました。漬物は10種類ほどあり、バラで買うことも何種類かのセットで買うこともできるそうです。1人あるいは2人で一食を使い切れて、いろいろな漬物を試せるサイズと使い勝手です。それぞれのプラ容器は透明ですが、シールは水色、ピンク、黄色とカラフルでかわいらしい見た目になっています。常温で持ち運べるようにしている点も土産物として優れています。

小さな缶にティーバッグを入れた土産物は、京都ではいくつものメーカーがつくっています。いずれも缶のデザインや色使いは現代調でありながら、歴史と伝統を感じさせる要素を盛り込んでいます。おしゃれで小さく・かわいく、京都らしいものに仕上がっています。

私見ですが、京都や金沢、鎌倉といった古くからの観光都市で売られているお土産は、全体的に商品企画やパッケージデザインが優れていると感じます。それは長年の競争と淘汰(とうた)のたまものでしょう。中でも京都でヒットしている商品は、京都らしさを象徴する「歴史」「癒やし」「おもてなし」の三つの「し」を押さえた上で、現代の生活者にも使い勝手が良いように配慮されています。

小分けやティーバッグに代表されるような使い勝手の良さは、その時代によって求められる内容が変化します。1世帯当たりの人数がもっと多かった時代では、小分けより

ももう少し大きなものが喜ばれたでしょう。また、先に挙げた三つの京都らしさについても、ターゲットとする人の違いで重視されるものが変わってきます。「歴史」と「おもてなし」は変わらないかもしれませんが、人によっては「学び」であったり「驚きと感動」であったりします。また、単にモノとしての消費よりも体験を重視する人もいます。

今回の漬物の小分けが良くできていると感じた理由に、この商品のコンセプト自体がお客さんの「次のアクション」を誘発していることもあります。そもそも土産物は、指名買いやリピーターを除けば、それまで顧客ではなかった人とつくり手の新たな接点だといえます。小分け・多品種の商品は、それ自体が店頭における試食品のようなもので、試した中でどれか一つでも気に入ってもらえれば、次の購買につながります。すぐに京都を訪れる機会がなくてもネット通販で買い、各地の取り扱い店舗でも買えます。

そういう意味では、お土産用につくられた商品は優れた営業パーソンのようなものといえます。そして小さく・かわいらしく、運びやすく、シェアしやすいことが重要なのです。100年を超える老舗が歴史や伝統を守りながらも、デザインや商品企画を洗練させて、現代の消費者の求めるものを押さえています。そんなところに京都の底力を感じます。



日経B P 総合研究所
上席研究員

わたなべ かずひろ
渡辺 和博

日経B P 総合研究所 上席研究員。1986年筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国の自治体・商工会議所などで地域活性化や名産品開発のコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援している。著書に『地方発ヒットを生む 逆算発想のものづくり』(日経B P社)。

商工会議所

LOBO調査

(早期景気観測調査)

(2025年1月調査結果)

【全国】

業況DIは、感染症拡大と燃油コスト増で3か月ぶり悪化
先行きは、世界情勢への不安と消費停滞で慎重な見方

●全産業合計の業況DIは、▲15.4 (前月比▲1.0)

●サービス業は、感染症の拡大により、飲食・宿泊業で伸び悩みが見られ、悪化した。小売業は、初売り需要等により百貨店では好調な一方、消費者の節約志向が根強く、ほぼ横ばいにとどまった。製造業・卸売業は、気温低下から冬物食品や繊維製品の需要が増加したものの、機械器具関係が振るわず、停滞した。また、建設業は民間工事・公共工事ともに伸び悩みが見られ、足踏み状態となった。

●コスト増が続く中、円安基調、政府の燃油価格激変緩和補助金の縮小等、さらなる負担増加が続いている。度重なるコスト増に見合う価格転嫁が追い付かない中、深刻な人手不足も続いており、中小企業の業況は、3か月ぶりに悪化となった。

●先行き見通しDIは、▲16.4 (今月比▲1.0ポイント)

●新年度への準備等で個人消費拡大が見込まれる一方、長引く物価高による消費マインドの低迷が懸念される。また、第2次トランプ政権の発足による世界情勢の動向を不安視する声が増えている。

●旺盛なインバウンド需要が続く中、中国の春節等でのさらなる期待が見られるものの、国内消費は停滞感が底堅く、先行きは慎重な見方となっている。

業況DIの推移(全国)(※DI = 「好転」の回答割合 - 「悪化」の回答割合)

	2024年 2024年						2025年		先行き見通し 2~4月
	1月	8月	9月	10月	11月	12月	1月		
全産業	▲11.4	▲15.4	▲14.1	▲17.2	▲16.3	▲14.4	▲15.4	▲16.4	
建設	▲12.3	▲11.6	▲8.4	▲11.8	▲12.6	▲11.3	▲10.6	▲10.6	
製造	▲13.4	▲24.4	▲23.4	▲22.0	▲20.4	▲21.4	▲20.7	▲19.1	
卸売	▲10.4	▲19.9	▲16.1	▲26.1	▲19.0	▲17.5	▲17.2	▲26.6	
小売	▲16.2	▲18.4	▲18.7	▲24.1	▲23.2	▲20.2	▲19.7	▲17.7	
サービス	▲5.2	▲5.2	▲4.3	▲6.9	▲8.5	▲3.4	▲9.4	▲12.2	

ブロック別の動向【東北】

●東北は、ほぼ横ばい。卸売業では、成人式等のハレの日関連の恩恵を受けて好調なサービス業からの引き合いが増加し、食料品関係を中心に売上・採算が改善した。一方、小売業では、日用品に対する消費者の買い控えが継続する中、労務コスト等の増加により、専門小売店などで採算が悪化した。事業者からは、大雪による交通障害やエネルギーコストの増加への対応に苦慮している、という声が聞かれた。





福島・米沢の観光情報

～東北中央自動車道でつながる～

福島 福島市の魅力を体感！ランナー大募集！ 「ふくしまシティハーフマラソン 2025」

福島市の魅力の発信、スポーツによる新たなにぎわいや交流人口の拡大を目的に始まった「ふくしまシティハーフマラソン」は今年で3回目を迎えます。

ランナーファーストの大会運営はもちろん福島市ならではのおもてなしや関連イベントの開催、豪華ゲストの参加など昨年も多くのランナーの皆さまにご好評をいただきました。

大会のエントリーは3月7日(金)まで！この機会に是非チャレンジしてみませんか！?



【ふくしまシティハーフマラソン 2025】

- 開催日 令和7年5月18日(日) ※雨天決行
- メイン会場 誠電社 WINDY スタジアム(信夫ヶ丘競技場)
- 参加料 参加料、定員はコース毎に異なります
- 申込先 ランニングポータルサイト「ランネット」からのお申込みが必要です。(先着順・3月7日(金)まで)

◇大会の詳細はホームページによりご確認ください ↓
<https://www.fukushimahalf.jp/>



■問い合わせ

ふくしまシティハーフマラソン
実行委員会事務局
TEL 024-503-4325 / FAX 024-535-4107
E-mail: f-marathon@sportspc.jp

米沢 天元台高原・広がる銀世界を圧雪車で行く 「雪山大冒険」

標高1,350mから1,820mまでのゲレンデを有する天元台スキー場。スキーやスノーボード以外でも楽しめる「雪山大冒険」アドベンチャーコースをご案内いたします。

パノラマ展望台から望む米沢盆地の絶景とミズナラの巨木ポイントを経て、ビューポイントの雪原を目指します。そこではスノーシューをはいて歩いたり、ふかふか雪へダイブすることもおすすめです。小さなお子様にもスノーシューをご用意しております。この機会にぜひお越しください。



- 期間 令和7年4月6日(日)まで
- 参加料 大人3,800円 小学生2,800円
幼児無料 1名様限定ナビシート+1,000円
ガイド料、スノーシューレンタル込み、消費税込み

※荒天の場合は中止となります。
※ロープウェイ乗車券は別途お求めください。

- WEBご予約受付はQRコードから



■問い合わせ

〒992-1461 山形県米沢市李山 12118-6
TEL 0238-55-2236 (天元台高原)

玄関・窓まわりのリフォーム
ガラス修理もやっています。
ご相談下さい!!



有限会社 ニイツマ住建

代表取締役 新妻公夫

相馬市中野字寺前 199-1
電話 0244-36-0555
FAX 0244-36-0558

有限会社 ニイツマフーズ

代表取締役
新妻宏行

〒979-2522
相馬市日下石字金谷 40-1
TEL 0244-35-2575
FAX 0244-35-6340

金助漬

良質な国産豚ロース肉を家伝の
味噌に漬け込んだ逸品です。
ぜひ、御賞味下さい。



品質マネジメントシステム：ISO9001、JISQ 9100 認証取得
技術提携先：TITAL GmbH (ドイツ)

業務内容：ロストワックス精密鋳造品の製造・販売



ニダック精密株式会社

代表取締役社長 西 喜治

- 本社・工場
〒979-2512 福島県相馬市柚木字一ノ坪105-8
TEL 0244-36-6620 FAX 0244-36-1933
- 東京営業所
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-8-1MKビル3F
TEL 03-3256-0039 FAX 03-3256-0728
URL <http://www.nidakseimitsu.co.jp>

新入会員紹介

(令和6年6月18日～令和7年1月23日)

事業所名	代表者	事業内容
三浦正樹税理士事務所	三浦 正樹	税理士業務
福進丸	石橋 正裕	漁業
和亭魚ごころ	上田 和真	居酒屋経営
三浦祐	三浦 祐	保険外交員
優和総業	阿部 和也	建設(土木)
(株)みなと技建	橋本 康二	港湾施設の荷役、清掃、入出港調整等
相馬港利活用事業協同組合	松本 和雄	組合員の取り扱う資材の共同受注、検査、相馬港湾施設の利用に係る申請事務代行業務等
SK インテリア	清水 英祐	内装仕上業
(株)泉井設備	菅野 祐介	設備工事(水まわり)
(株)SOMA BLUE	菊地 一貴	デザイン・ウェブ製作・パン屋
行政書士アジュール法務事務所	青田 義仁	行政書士、登録支援機関
(有)加藤樹苗園	加藤 登	植林用樹木生産、緑化木生産
(株)Art Marketing Japan	作山 雄彦	デジタルアーカイブ、(株)織絵の代理事業
(株)すさ家具店	若林 求	介護保険法に基づく福祉用具貸与及特定福祉用具販売
クリーンオーガ	大賀 貞義	仙台市内を中心にビルメンテナンス業、マンション・テナント等の共用部清掃
(株)にじファーム	荒 徳吉	農業(米)

ご入会ありがとうございました。



信用と技術で未来を拓く
総合電気設備・設計・施工

早川電気工業株式会社

代表取締役 早川輝彦

相馬市大曲字大毛内500 TEL.(0244)36-5181(代)
FAX.(0244)36-6973

GPSシステム配車

ジャンボタクシー
介護タクシー

(株)馬陵タクシー

代表取締役 平澤貞昭

相馬市中村字新町141
☎(0244)36-2323
☎(0244)35-2323

介護のことなら介護事業部へ
☎(0244)36-6162

「ふくしま」をもっと元気に!
がんばるあなたを応援します!



はまなか あい ©福島銀行

福島銀行公式キャラクター

はまなか あい ちゃんって?

福島のごとが大好きな女の子♪
詳しい紹介はWebサイトを見てね!



福島銀行



相馬商工会議所 広報委員会 発行

〒976-0042 福島県相馬市中村字桜ヶ丘71 TEL. 0244-36-3171 FAX. 0244-36-3184

E-mail info@somacci.com URL http://www.somacci.com

